

西院中だより

西院中学校 | 令和3年(2021年)10月29日発行 | No. 7

“つなぐ” 体育大会が素敵にできました。 本当に、ありがとうございました。

10月の後半から、急に季節の進みが早くなり、私達の体調・気持ち・服装が追いつかないくらいに寒い日が続いています。皆さんには体調を崩したりすることがないように、本当にご自愛いただきしたいと思います。

西院中学校では、10月12日(火) 参観無しによる学年ごとの時間差による体育大会を実施しました。生徒達は、まさにどんなに難しい状況でも諦めずにやりきる“百折不撓(ひやくせつふとう)”の精神(今年度体育大会スローガン)で、見事に充実した取組に仕上げてくれました。学年は違えど、赤団の人は「赤華皆咲(せっかかいしょう)」のごとく、青団の人は「青龍乱舞(せいりゅうらんぶ)」のごとく頑張ってくれていました。特に、1・2時間目の1年生の“楽しい雰囲気”を、3・4時間目の2年生が“身につけた力は一生もの”と引き継ぎ、午後は3年生が“創造は未来だ!”とばかりに最終種目の“プロジェクト(学年演技)”に思いを込めてくれました。3年生の学年演技の時間だけは、教室で学習していた1年生、2年生も全員グラウンドに出てきて、先輩の演技を目に焼き付けていました。学年ごとに競技時間がバラバラの体育大会でしたが、今年度、本校がすべての教育活動で大切にしている“つながる”を大きな未来へのスパイラルとして具現化してくれたように感じました。



◆生徒(3年生)の感想より

・まずは、この状況の中、体育大会が行えたことに感謝したいと思います。学年別で行いましたが、最後にグラウンドで集まった時は、赤・青関係なく一つにまとまったと思います。
・プロジェクトのグッキーでみんなノリノリに元気よく踊れてとても楽しかった。色々コロナのせいで体育大会が思うようにできなかったり、プロジェクトもたくさん、たくさん考えて、本番までの過程が険しかったからこそ、制限がなされている苦しい状況の中でも達成感あるものに仕上がったと思う。プロジェクトリーダーになって本当に良かった。



校是 志確かに“今より生きる!”

～すべての子どもたちに培いたい力～

1. 自らの、社会の未来を切り拓く創造力
2. たくましく、よりよく生き抜くための学力
3. “人”を“いのち”を大切におもう心

・他の学年の取組が見られない中で、3年のプロジェクトを後輩たちに見てもらえて、その後輩が楽しんで見てくれていたのうれしかった。始まるまでは見られるのが恥ずかしかったかなと思っていましたが、いつもよりも楽しんで踊ることができた。

・1、2年生の体育大会は見るのができなかったけれど、1、2年生の頑張りはつたわってききました。授業中に聞こえてくる練習を頑張っている、1、2年生の声、昨日の楽しそうな声や、応援を頑張っている声などを聞いて、本当に全力でがんばっているなって、そう感じました。私達もその声を聞いて頑張らないとなあって勇気もらいました。

・私達がした、プロジェクトは自主企画・自主運営による西院中学校の伝統です。私達は、コロナの影響もあってもっと派手にしたい、それができなかったけど、1、2年生、そしてこれから入ってくる新しい1年生たちに、この伝統を引き継いでいってほしいです。そして、毎年、最後まで全力で楽しんで、悔いのない最後の体育大会にしてほしいなと思っています。



スクールカウンセラーより

ストレスとは、外部からの様々な刺激によって身体や心に負担がかかり「歪み」が生じることをいいます。勉強への不安や人間関係、最近では新型コロナへの恐怖、環境の変化等、要因はいろいろあります。食欲、睡眠の変化、頭痛腹痛、イライラしやすい、落ち込みやすくなった、怒りっぽくなった、症状は様々です。SOSを発して、助けてくれる人はいませんか?まずは、誰かに相談することからはじめましょう。

ふし進路懇談会、 ありがとうございました。

3年生の保護者の皆さん、プレ進路懇談会、ありがとうございました。昨年同様、コロナの影響で高校の情報を集めるのにも一苦労で、なかなか進路実現に向けて受験(検)校を決めていく作業も難しいかと思っています。こういうときこそ、中学校が力を発揮しなければと思っています。今回の懇談会での話を受けて、11月末の評価テストⅣ、2学期の成績を資料として、冬休み前の三者懇談で受験(検)校を最終決定していくことになります。

3年生のみなさん、入試勉強と並行して行うことになるのですが、まずは、評価テストにおいてしっかりと最高の準備をしてほしいと思います。1点あるかないかの差で、スキッと決められるか、不安を残しての決定になるかということもあります。もう少し頑張っておけばよかったと後で思うことがないようにしてほしいと思います。

今後、もし疑問に思うこと、不安なことがあるようでしたら何なりと担任に相談ください。少しでも安心していただけるよう学年全体で考えて、お応えしていきたいと思っています。

心の故郷 西院中

生徒会スローガン
“十人虹色”
 with me with you

リモートによる西院フォーラムに 挑戦しました!



10月21日(木)、西院青少年育成連絡協議会(育成連)主催の「西院フォーラム」が開催されました。コロナ禍のため

育成連としても、春日まつりのパトロールや「西院ふれあいコンサート」などの取組が中止となり、何とか子ども達のために「西院フォーラム」だけは実施したいということで、リモート開催という形で行うことにしました。西院小学校敷地内で新たに発見された遺構からわかる“西院のまちのむかし”について、京都市埋蔵文化財研究所の南孝雄先生にお話を伺いました。リモート開催ということで、西院小学校の多目的室で育成連の方を前にお話しされている様子を、小学生は小学校の、中学生も中学校のそれぞれ



自分たちの教室で見させていただきました。講演後は、各教室からリモートでの質疑応答も行われ、対面式に負けない有意義な時間を持つことができました。平安時代、西院小学校の場所には幅5mにもなる人工河川が流れていたという、素敵なお話でした。

◆生徒(1・2年生)の感想より

・自分が6年間通っていた小学校から平安時代の物が沢山出てきたのはとってもすごいなあと思いました。井戸から下駄が出てきたのは少しゾクッとしたし、人が落ちたのかとか、捨てただけなのかとか、いろいろ想像することができし、なぜが多く、聞いていてとてもおもしろかったです。(1年)

・なぜかわからないけど、今日の授業(フォーラム)で歴史が前よりもちょっと好きになりました。発掘し終わるまでの期待感がちょっととまらないので、今度自分でも調べてみようと思いました。(1年)

・これから平安時代について社会科で習うときには、今日習ったり教えていただいたことを念頭に置きながら、今の私達と重ね合わせながら学習していきたいです。これからももっとたくさん自分の地域について知識を増やしていけたらいいなと思いました。(2年)

・今回の西院フォーラムで平安京があった時代について詳しく知ることができて面白かったです。特に、西院小の東側にあった淳和院という淳和天皇の広大な別邸が“西院”とよばれ、それが今でも残っていること、小泉荘という荘園があつた有名な藤原氏の荘園で農業・牧畜が行われていたことを知ったときは本当に驚きました。当時の人の思いまで伝わってきたような気がしました。(2年)

学校図書館より

11月1日は、「古典の日」です。長い年月、受け継がれてきた芸術や文学などはいつの次代も、優しく、美しく人々の心に響いてきました。古典の作品は、私達を豊かに包んでくれますが、ときには、時代を生き抜く知恵や強い力を与えてくれることもあります。

みなさんも、先人の生活や心にふれてみませんか。今回は、「平安男子の元気な!生活」(川村裕子著 岩波ジュニア文庫)を紹介します。さて、平安時代の男子というと、どんなイメージが浮かびますか?優雅でのんびり...かな。でも、彼らは、けっこう忙しかったのです。次々と行われるフェスティバルとセレモニー。忙しい合間をぬって、婚活も!キャリアアップに必要なのは奥さんと娘?その理由は是非、本を読んでみて下さい。学校図書館には、いろいろな古典の本がそろっています。見にきて下さいね。

日	曜	11月行事予定
1	月	生徒会役員選挙運動期間(～11/8) 冬服完全移行日
2	火	3年宿泊学習前日指導(6限) 第2回選挙管理委員会(放課後)
3	水	3年宿泊学習(三重・愛知方面)一日目
4	木	3年宿泊学習(三重・愛知方面)二日目
5	金	生徒会役員選挙リハーサル 3年代休日
6	土	
7	日	
8	月	生徒会役員選挙 第3回選挙管理委員会 生徒会役員選挙結果発表(即日開票)
9	火	
10	水	生徒会役員新旧引き継ぎ
11	木	
12	金	後期学級委員選出期限日
13	土	
14	日	
15	月	生徒会役員・後期学級委員認証式(6限) 代議・常任委員会(放課後)
16	火	
17	水	評価テスト一週間前 テスト前学習会① GIGA端末接続テスト(6限)
18	木	※5限終了後生徒は下校 家庭にてGIGA端末による学活
19	金	テスト前学習会②
20	土	
21	日	
22	月	テスト前学習会③
23	火	勤労感謝の日
24	水	第Ⅳ回評価テスト①
25	木	第Ⅳ回評価テスト②
26	金	第Ⅳ回評価テスト③ 3年進路写真撮影(4限)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!

